

# 講師プロフィール

## 久保田 翠 氏

NPO 法人クリエイティブサポートレッツ理事長  
障害福祉施設アルス・ノヴァ施設長  
(1987年 東京藝術大学美術学部大学院環境デザイン科修了)



講師は、芸術家であると同時に、ひとりの母であり、障がい者支援の担い手でもある。「たけしさん」の誕生を契機に、芸術と福祉との〈あいだ〉に美的な発想で斬新な〈橋〉をかけた。その実践は、いつもクリエイティブであり、そこに集う若者たちと共に伝統的な福祉観に縛られない、新たな〈共生〉のプログラムを創造しつづけている。

1962年 神奈川県生まれ

1985年 武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業

1987年 東京藝術大学美術学部大学院環境デザイン科修了。地元の静岡市に戻り「環境・空間・デザイン・AMZ」を設立。

1994年 長女誕生をきっかけに父の経営する設計事務所に移籍し、のちに浜松へ移住。

1996年 重度の知的障害のある長男、たけしさんが誕生。

1998年 静岡大学農学部非常勤講師(～2010)

2000年 「クリエイティブサポートレッツ」を設立し、2004年にNPO法人化。

2008年 「たけし文化センター事業」をスタートし、アートイベントや講座を通じてソーシャル・インクルージョン<sup>1)</sup>の実現を目指す。

2010年 通所型障害福祉施設「アルス・ノヴァ<sup>2)</sup>」を設立。

2014年 障害のある人ない人、誰もが利用できる私設公民館「のづあ公民館」開設。

2018年 「表現未満<sup>3)</sup>」実験室<sup>3)</sup>事業他の活動により、平成29年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

2018年 浜松市中心市街地に「たけし文化センター連尺町」オープン。

<sup>1)</sup>ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂): 障害者や経済的困窮者らを排除せずに社会の中で共存していこうという考え方。

<sup>2)</sup>アルス・ノヴァ: ラテン語で「新しい芸術」の意味。

<sup>3)</sup>「表現未満」実験室: 1)誰かが熱心にとりくんでいること。2)それが、その人の生活や生き方に根ざしていること。3)特別な人の特別な行為ではなく、個人の生活文化であること。以上を「表現未満」と命名し、2017年1月から36日間にわたり浜松駅前では障害者と市民の交流を図るアートプロジェクトが展開された。

## 講師プロフィール

### 二宮 奈緒子 氏

HAHAHANO.LABO 代表  
skybeans デザイナー  
(1990年 桑沢デザイン研究所ビジュアルデザイン科修了)



講師の活動は、自らの芸術的なデザインのみならず、「障がい」という感覚や体験を内側からやさしく表出することだ。「ぎこちいいデザイン」は、障害のある子どもたちの自由かつ豊かな表現に、新たな生命を吹き込む。福祉教育副読本『みんなちがっても、おなじ「いのち」。』（県社協刊）は、講師の〈いのち〉へのまなざしを映し出した出色の作品である。

1968年 静岡県島田市生まれ

1990年 昭和女子大学生活科学科食物学専攻卒業

同 年 桑沢デザイン研究所ビジュアルデザイン科卒業  
広告代理店・デザイン事務所を経て

2000年 skybeans 設立

グラフィックデザイン(パンフレット・カタログ・ロゴ・広告・パッケージ等)イラストを手がける。

同 年 長男を出産

2004年 長男の幹氏が発達障害であると診断される。

2012年 長男の小学校卒業時に支援学級の仲間たちとアトサキセブンにて企画展を開催。  
「AREARE 展」

2017年 ハハハなコトをハハとハハハなヒトたちと...というテーマでHAHAHANO.LABOスタート。  
支援学級・支援学校の学生・および卒業生たちの落書きから作品までを集めて生活の中に必要とされる何かを企画・販売・紹介を始める。

2019年 CCC 静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターにて「ぎこちいいデザイン展」開催。  
カフェ・雑貨店・書店・ハウスメーカー等で展示会等を企画開催。  
カレンダー・Tシャツ・生地等の商品を企画デザイン・企業ロゴ・パンフレット  
冊子イラスト・デザイン・コピーのお仕事をいただけるようになってきた。